

会議結果概要書

1 会議名	令和元年度第1回名寄市上下水道事業経営審議会
2 開催日	令和元年10月29日（火）午後6時30分から午後8時00分
3 開催場所	駅前交流プラザ「よろーな」2階会議室3
4 委員	大野会長（○）、山上副会長（○） 橋場委員（○）、関委員（×）、扇谷委員（○）、伊豆倉委員（○）、 木田委員（○）、小池委員（○）、藤島委員（○）、東委員（○） ※委員10人中9人出席
5 事務局	加藤市長 天野建設水道部長、鈴木建設水道部次長、藤井浄水場長、 池田下水処理場長、大沼下水処理場主幹、佐藤業務課長、松永業務課主幹、 神田業務課主査、阿部業務課主査、外山業務課主査、村山浄水場主任
6 議題等	会長、副会長選出 報告1 上下水道事業経営状況について 報告2 下水道事業の地方公営企業会計移行について 報告3 水道料金改定及び消費増税の対応について その他 アイスジャム発生予測システムについて
7 会議結果	○会長、副会長選出 委員の互選により大野会長と山上副会長を選任 ○報告1 上下水道事業経営状況について ・水道・下水道・個別排水事業の概要及び平成30年度決算、平成31年度 予算の概要を報告する。 ○報告2 下水道事業の地方公営企業会計移行について ・下水道・個別排水事業の地方公営企業法の適用及び特徴、適用にかかる 主な取り組みについて報告する。 ○報告3 水道料金改定及び消費増税の対応について ・水道料金改定に係る4月以降の対応や経過、消費増税の対応を報告する。 ○その他 アイスジャム発生予測システムについて ・名寄川におけるアイスジャムの概要やアイスジャム発生予測システムの 導入について研究内容を報告する。 ※主な質疑・意見などについては別紙1のとおり

令和元年度第1回名寄市上下水道事業経営審議会 主な質疑・意見など

○報告2 下水道事業の地方公営企業会計移行について

問 水道事業は既に地方公営企業会計に移行しているが、下水道事業の移行がすぐに行われなかった理由は何か。

答 下水道事業の地方公営企業会計の移行には、固定資産の整備など準備には相当な経費がかかります。当初人口3万人未満の自治体について移行は任意でありましたが、平成27年度に国から交付税措置などの財政支援が行われるようになり、それを活用し準備を行ってまいりました。

意 地方公営企業会計に移行することは良いことだと思う。